

## 平成 29 年度 事業計画

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

当会は昭和 3 年 4 月 2 日に社団法人大日本陰陽会を設立許可(民法第 34 条 水野文太郎文部大臣)され、昭和 17 年社団法人日本易道会と改称、昭和 24 年社団法人日本易学会と改称、昭和 33 年 4 月 22 日定款の一部変更とともに社団法人日本易学連合会と改称するという経過をもち、今年で社団法人設立から 89 年を迎えます。

平成 25 年 4 月 1 日公益社団法人設立となりました。平成 29 年度も公益認定に相応しく社会の信用・信頼に応える法人として、より広く門戸を開き公益性を取り入れた研修会、講演会、連続講座、講習会、鑑定会《ボランティア、チャリティ含む》、寄付金増額、当会への認知度向上等を計画し、活動を増やす所存です。また、懇親会は講師の先生や会員相互の交流を図る目的で開催します。

定款第 2 章/第 4 条及び第 5 条に則り、下記の事業概要を報告します。

### 1. 本部研修会・本部講演会等の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけます。本部では、各種研修会・講演会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。さらに、多くの人々に易学とそれに関わる学問の素晴らしさを知らしめ、幸せな人生が送れることを願い、それを目的とし、各地において研修会・講演会を開催する予定です。研修会等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

#### 1. 本部 慰霊祭時講演会

期 日 平成 29 年 10 月 10 日 (火)

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂・桂昌殿 東京都文京区大塚

講 師 護国寺関本隆水院代

演 題 未定

出 席 者 会員 100 名予定

主 旨 全国より護国寺に集まった会員が先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げ、自らの一年間の行為を省み、会の歴史を学ぶ。

#### 2. 本部 シンポジウム

タイトル 第 5 回シンポジウム

期 日 平成 29 年 6 月 25 日(日) 13:00～17:00

場 所 二松學舎大学 中洲記念講堂 東京都千代田区九段下

講 師 町泉寿郎(二松學舎大学教授)

田中正樹(二松學舎大学教授)

牧角悦子(二松學舎大学教授)

演 題 易学の展開と近代——易を現代に生かす——

出 席 者 会員 100 名 一般他 50 名 計 150 名

主 旨 易学を学問として定着させるため、二松學舎大学と共催してシンポジウムを行う。会場は東京都千代田区の二松學舎大学中洲記念講堂を使用し、二松學舎大学との共催により日易連の社会からの認知度を高める。鑑定士に関心のある易経を学術テーマにした。また弊会の会員も討論者に加え、日本の易学の歴史を考察し、易経を現代に活かすためのシンポジウムを行う。

### 2. 支部報告会・研修会・講演会・講習会等の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけます。支部では、研修会、講演会、連続講座、講習会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。さらに、多くの人々に易学とそれに関わる学問の良さを知らしめ、幸せな人生が送れることを願い、それを目的とし、各地において開催の予定です。

## 1. 北海道支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会・懇親会  
期 日 平成 29 年 4 月 23 日 (日)  
場 所 ネストホテル札幌駅前  
講 師 フォーチュン耀子先生  
演 題 鑑定の現場におけるカウンセリング パート 2  
出 席 者 会員 15 名 一般他 5 名 計 20 名  
主 旨 報告会は平成 28 年度の支部における事業活動報告・収支報告及び平成 29 年度の事業計画・予算案に対する説明と質疑応答。春季研修会はフォーチュン耀子先生が永年多数のクライアントを相手に培ってきた経験を生かし、鑑定現場で大切なことや、実際に知っておいて役立つこと等を講演される予定です。懇親会は、親睦と情報交換、一般の方の入会勧誘を目的とします。
- ② タイトル 夏季研修会  
期 日 平成 29 年 6 月 18 日 (日)  
場 所 ネストホテル札幌駅前  
講 師 井上湖悠副理事長  
演 題 「陰陽・五行」  
出 席 者 会員 15 名 一般他 5 名 計 20 名  
主 旨 東洋占術の基となる陰陽と五行を学びます。この思想が我々の生活にどのような影響を与えているのか？初めての方にも興味を持てるよう説明します。その後、陰陽五行が各々の占術にどのように用いられているのか、どこがポイントとなるのかを学びます。各自の占術の習得時間短縮に役立てられれば良いと思います。
- ③ タイトル 秋季研修会  
期 日 平成 29 年 10 月 22 日 (日)  
場 所 ネストホテル札幌駅前  
講 師 松本哲生理事  
演 題 『干支九星の占い方Ⅱ』 流年法の見方  
出 席 者 会員 15 名 一般他 5 名 計 20 名  
主 旨 生年月日を基にして個人の一生の運気を推しはかります。自分のバイオリズムを知ることとは人生を過ごす上で大切なことです。良運な時期を知り、幸せな人生が送れることを学びます。
- ④ タイトル 冬季研修会  
期 日 平成 30 年 1 月 21 日 (日)  
場 所 ネストホテル札幌駅前  
講 師 井上湖悠副理事長  
演 題 「断易 恋愛 結婚運編」  
出 席 者 会員 10 名 一般他 5 名 計 15 名  
主 旨 厳しい時節で、会員間や一般の方の交流や情報交換も少なくなる時ですが、これを防ぐのも目的の一つです。アンケートの結果、断易（五行易）の希望が多くありましたので、前回の金運編に続き、恋愛・結婚占を学習します。結婚は六親五類の中で官鬼と妻財が重要となります。その説明後、例題を用意しますので、みんなで吉凶を判断しましょう。
- ⑤ タイトル DVD 映像講習会  
期 日 平成 29 年 年 6 回予定  
出 席 者 会員 5 名 一般他 名 計 5 名  
主 旨 北海道は他に比べ、本部や他支部の講習会になかなか参加できない為、それを補う目的で DVD を使用して学習します。

## 2. 東京支部

- ① **タイトル** 報告会・春季研修会・懇親会  
**期 日** 平成 29 年 4 月 22 日 (土)  
**場 所** 池袋生活産業プラザ 8 階  
**講 師** ①川元彩舟監事 ②荻原加夏美相談役  
**演 題** 「初心者～プロまで、気学と易経のコラボ」  
**出 席 者** 会員 40 名 一般他 5 名 計 45 名  
**主 旨** 1. 平成 28 年度の事業経過報告・収支決算報告、平成 29 年度事業計画 (案)・予算 (案)  
2. 易経を前東京支部長である川元彩舟監事に、基本の基である気学を元東京支部長であり相談役の荻原加夏美先生に講じて頂き、勉強の礎にして新会員はこれから頑張っていてほしい、またプロの会員は、復習を兼ねて再度確認頂きたいと思います。  
3. 場所を変えて、懇親会で和・輪になろう。
- ② **タイトル** 夏季研修会  
**期 日** 平成 29 年 7 月 1 日 (土)  
**場 所** 池袋生活産業プラザ  
**講 師** 藤田妙子先生 (産業カウンセラー・子育て支援カウンセラー)  
**演 題** 「カウンセリングの為の傾聴」～心の傾聴  
**出 席 者** 会員 25 名 一般他 5 名 計 30 名  
**主 旨** 占い師は、とにかく話さなくてはいけないと思いがちだが、上手な聞き方や相づちだけでも相手の気持ちは楽になります。相手が何を求めているかをよく考えて満足できる傾聴の仕方を学びたいと思います。
- ③ **タイトル** 日帰りバス秋季研修会  
**期 日** 平成 29 年 9 月 19 日 (火)  
**場 所** 大洗磯前神社  
**講 師** 大洗磯前神社神職  
**演 題** 「良い気を頂いて、リラックス 大いなる栄嬉を養おう」  
**出 席 者** 会員 30 名 一般他 3 名 計 33 名  
**主 旨** トリプル天道 (東京近辺から)・最大吉方位です。海からの風と気の英気を感じるコラボレーションが、心と身体の滋養となる事でしょう。正式参拝後、神職より講演があります。参加者の運氣向上と親睦を深める為に実施します。
- ④ **タイトル** 冬季研修会  
**期 日** 平成 29 年 11 月 25 日 (土)  
**場 所** 池袋生活産業プラザ  
**講 師** 大仏竜鳳おおさか支部副支部長  
**演 題** 「手相を見る神髄ここにあり」  
**出 席 者** 会員 30 名 一般他 5 名 計 35 名  
**主 旨** 久しぶりに手相の大家にお出で頂き、手相の見方の醍醐味を伝えて頂きましょう。皆様の多くに、大いに役に立つ講義を、楽しみましょう。会員はじめ一般の方にも広く呼び掛けたいと思っております。
- ⑤ **タイトル** セミナー・今年の運勢を読む  
**期 日** 平成 30 年 1 月 10 日 (水)  
**場 所** 池袋生活産業プラザ  
**講 師** 気学・小林史佳先生、周易・マダム飛龍先生、断易・井上湖悠副理事長  
**演 題** 「今年の運勢を占う」  
**出 席 者** 会員 17 名 一般他 3 名 計 20 名  
**主 旨** それぞれの占法で、今年を予測していただきます。平成 30 年の状況を知り、一年の指針となればと願っています

- ⑥ タイトル 新年会  
 期 日 平成 30 年 2 月 4 日 (日)  
 場 所 未定  
 出席者 会員 55 名 一般他 5 名 計 60 名  
 主 旨 新年の顔合わせと親睦会。

### 3. 中部支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会・懇親会  
 期 日 平成 29 年 4 月 22 日 (土)  
 場 所 名古屋ウインクあいち  
 講 師 朱麗華理事  
 演 題 「心身の健康は人相・姿勢・動作に宿る」  
 出席者 会員 20 名 一般他 5 名 計 25 名  
 主 旨 心と体は表裏一体の関係があり、心が不健康であれば、それは人相や姿勢・動作にも自然と表れてしまう。心身の弱い箇所を見分けるポイントを知り、また、健康を保つために、姿勢を正し、笑顔を心がけることで、活力アップし、心身の健康を維持する為に大いに役立つ学びとなるでしょう。
- ② タイトル 夏季研修会  
 期 日 平成 29 年 7 月 15 日 (土)  
 場 所 名古屋ウインクあいち  
 講 師 武澤恵理子先生 (総合デザイナー協会 理事)  
 演 題 「職業における自分表現」～色彩の応用～  
 出席者 会員 20 名 一般他 5 名 計 25 名  
 主 旨 五行の中にある「五感」を色彩学の観点から学びます。五感の中でも、視覚は外部を判断する上でとても重要であり、他人の第一印象も色から読み取る力を持っています。この色彩心理を応用し、個々のイメージアップを図る学びは、生活に活力を与え、運氣上昇の手引きとなるでしょう。
- ③ タイトル 秋季研修会  
 期 日 平成 29 年 10 月 28 日 (土)  
 場 所 名古屋ウインクあいち  
 講 師 東海林秀樹先生  
 演 題 「日盤鑑定四盤掛け秘法」  
 出席者 会員 20 名 一般他 5 名 計 25 名  
 主 旨 九星気学の日盤鑑定とし、年盤、月盤、日盤、時盤を用いて四盤掛け秘法を学びます。四盤掛けは、同会、被同会の象意判断をすることで、過去、現在、成り行き、結果を読み解くことができる優れた占術であり、問題解決に大いに役立つ学びとなるでしょう。
- ④ タイトル 新春研修会  
 期 日 平成 30 年 1 月 20 日 (土)  
 場 所 名古屋ウインクあいち  
 講 師 中島学先生  
 演 題 「五行の活用」～推命の原理と実践～  
 出席者 会員 20 名 一般他 5 名 計 25 名  
 主 旨 東洋哲学の根本原理である「陰陽五行」を基にし、生年月日刻の四つの干支を(四柱八字)から運命を推理していく四柱推命を学びます。また、五行図を用いて五行のバランスの特徴を視覚からも読み解いていきます。四柱八字と五行図を用いた推断は、部分的な判断ではなく、運命の奥深く読み解く学びとなるでしょう。

#### 4. 京滋支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会・懇親会  
期 日 平成 29 年 4 月 16 日 (日)  
場 所 京都新都ホテル  
講 師 藤懸庚江専務理事  
演 題 職業鑑定のためのコミュニケーションスキル  
出 席 者 会員 45 名 一般他 5 名 計 50 名  
主 旨 平成 28 年度事業報告・決算報告、平成 29 年度事業計画・予算案 等。会員の技量を高め、公益法人会員としての自覚を持つ為。
- ② タイトル 講習会  
期 日 平成 29 年 5 月～平成 30 年 2 月まで、2 カ月に 1 回予定  
場 所 京滋支部  
講 師 京滋支部会員  
演 題 占術について  
出 席 者 会員 10 名 計 10 名  
主 旨 当支部会員の為の講習会を 2 カ月に 1 回開催予定。日本易学連合会の会員としての技量の向上を図る目的で実施。
- ③ タイトル 秋季研修会  
期 日 平成 29 年 10 月 29 日 (日)  
場 所 キャンパスプラザ京都  
講 師 京滋支部会員  
演 題 四柱推命について  
出 席 者 会員 30 名 一般他 2 名 計 32 名  
主 旨 当支部会員が講師となり、実践をわかりやすく説明し、会員の技量の向上を図る為。
- ④ タイトル 冬季研修会  
期 日 平成 30 年 2 月 18 日 (日)  
場 所 京都新都ホテル  
講 師 朱麗華理事  
演 題 心身の健康は人相・姿勢に宿る  
出 席 者 会員 35 名 一般他 3 名 計 38 名  
主 旨 他支部の先生に講師をお願いし、当支部会員が普段ふれない占術を習い、会員の技量を高める為。

#### 5. 近畿支部

- ① タイトル 報告会・20 周年記念春季研修会・懇親会  
期 日 平成 29 年 4 月 9 日 (日)  
場 所 大阪都島区 太閤園 2 階  
講 師 帯津良一先生 (帯津三敬病院名誉院長 医学博士)  
演 題 歓喜と創造、そして来生へ  
出 席 者 会員 70 名 一般他 40 名 計 110 名  
主 旨 支部設立 20 周年を迎え、心と体と精神、免疫力や長寿に関するエキスパートである帯津先生をお迎えし、健康で毎日ときめくようなライフスタイル、そして呼吸法で若々しい自分を取り戻せれば幸いです。懇親会では、今迄にご縁のある先生もお招きする予定です。
- ② タイトル 秋季研修会・懇親会  
期 日 平成 29 年 9 月 17 日 (日)  
場 所 大阪都島区 太閤園 2 階

講師 朱麗華理事  
演題 心身の健康は、人相 姿勢に宿る  
出席者 会員 50名 一般他 40名 計 90名  
主旨 人相学の健康視診法「小人形法」をベースに、整体気功の長所や予防法をわかりやすく解説。実技まじえ、これからの超高齢化社会に生涯現役で仕事をし続ける為、脳も体も弾力を持ち、社会の為に役立つ人となりましょう。

- ③ タイトル ボランティア鑑定会  
期 日 平成 29 年 10 月 22 日 (日) 11 時～15 時  
場 所 大阪長居障害者スポーツセンター  
主催 公益社団法人聴力障害者協会 全大阪ろうあ者文化祭  
出席者 鑑定士 5 名 世話役、2 名 計 7 名  
主旨 平成 13 年から、年に 1 回文化祭で占いをさせていただきます。年々活気のある会場で 5 名の鑑定士が手話の方を介して色んな質問に解答する。ご相談者もめったにない機

会

で低料金。毎年楽しみに来て頂く方も増えました。人を元気付け笑顔で出て来られる方を見送る、こんな嬉しいことはありません。

## 6. おおさか支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会・懇親会  
期 日 平成 29 年 4 月 23 日 (日)  
場 所 阪急ターミナルスクエア 17 階  
講師 大原承晟日本易学会理事長  
演題 カバラ数秘術  
出席者 会員 42 名 友の会 5 名 一般他 3 名 計 50 名  
主旨 生年月日や姓名より自分の運命数を導き出し、自分の運命、本質、潜在能力等を診断する方法を学びます。

- ② タイトル 秋季研修会  
期 日 平成 29 年 10 月 未定 日 (日)  
場 所 未定  
講師 大仏竜鳳おおさか支部副支部長  
演題 手相「有名人を観る」  
出席者 会員 40 名 友の会 5 名 計 45 名  
主旨 定期的に手相学を講演いただいています。今回は有名人の手相を学びます。

- ③ タイトル 冬季研修会  
期 日 平成 30 年 1 月 未定 日 (日)  
場 所 未定  
講師 やぶの。櫻杞先生  
演題 「平成 30 年度の歳運看法 (四柱推命)」  
出席者 会員 45 名 友の会 5 名 一般他 2 名 計 52 名  
主旨 平成 30 年度の運勢を解説していただきます。

## 7. 山陽支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会・懇親会  
期 日 平成 29 年 4 月 23 日 (日)  
場 所 姫路市民会館  
講師 中條泰彦先生  
演題 「易占から見る世相判断 (平成 28 年の占例より)」  
出席者 会員 40 名 一般他 5 名 計 45 名

- 主 旨 卦象、卦爻、五行の活用例をもとに幅広くわかりやすく、そして詳細に学びましょう。
- ② タイトル 秋季研修会
- 期 日 平成 29 年 10 月 29 日 (日)
- 場 所 アルセ (福山市)
- 講 師 大仏竜鳳おおさか支部副支部長
- 演 題 占術アラカルト
- 出席者 会員 40 名 一般他 5 名 計 45 名
- 主 旨 1 部一検定試験に役立つ手相、豆知識。実例からのポイントを学びましょう。  
2 部一ダイスを使って易を読み解きましょう。

### 3. 総務部・事業部

#### 1. 本部 通常総会

- ① 平成 29 年度 入門課程修了証授与式、認定鑑定士章貸与式
- 期 日 平成 29 年 5 月 22 日 (月)
- 場 所 明治記念館 孔雀の間 東京都港区元赤坂
- 出席者 会員 100 名予定
- 内 容 入門課程修了者に修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。
- ② 第 89 回通常総会
- 期 日 平成 29 年 5 月 22 日 (月)
- 場 所 明治記念館 孔雀の間 東京都港区元赤坂
- 出席者 会員 100 名予定
- 内 容 平成 28 年度事業経過報告、平成 28 年度収支計算書、平成 28 年度財務諸表、監査報告、平成 29 年度事業計画、平成 29 年度予算
- ③ 懇親会
- 期 日 平成 29 年 5 月 22 日 (月)
- 場 所 明治記念館 芙蓉の間 東京都港区元赤坂
- 出席者 会員 70 名予定
- 主 旨 会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を深める。

#### 2. 本部 手帳

- タイトル 「開運実占手帳」領布
- 期 日 平成 29 年 8 月販売開始予定
- 内 容 会員及び希望者に平成 30 年度版【開運実占手帳】領布  
鑑定に必要な東洋と西洋の易学の基礎知識を網羅した手帳。平成 30 年度版暦、周易 (易経)、断易 (五行易)、相学 (人相・手相・家相)、気学 (方位学)、四柱推命、算命学、姓名判断、奇門遁甲、納音の運勢、西洋占星術、タロット等
- 主 旨 第 9 回目になる当会監修の手帳領布は、会員からの貴重な意見を取り入れ改良を重ね、より使いやすく見やすくなるよう 30 年度版も引き続き作成。また、携帯に便利、かつこの一冊で鑑定や勉強に一年間利用と応用が可能です。易学図書を専門に販売している書店からも好評を得ています。

#### 3. 本部 慰霊祭

- ① タイトル 陰陽道先師先哲慰霊祭
- 期 日 平成 29 年 10 月 10 日 (火)
- 場 所 真言宗豊山派大本山護国寺 東京都文京区大塚  
仏式・護国寺 本殿 (岡本貫首含め 15 名の僧侶にて読経)  
神式・護国寺境内慰霊碑前 (相模國一宮・寒川神社 禰宜、権禰宜にて祝詞奏上)

出席者 会員、ご遺族列席者 約120名予定  
主旨 全国より護国寺に集まった会員が先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げ、また自らの一年間の行為を省み、会の歴史も学びます。厳かな雰囲気の中かで執り行われます。

- ② タイトル 慰霊祭後の懇親会  
期 日 平成29年10月10日(火)  
場 所 椿山荘 東京都文京区関口  
出席者 70名予定  
主旨 法事の精進おとしにあたるもので、先師先哲の慰霊と感謝を捧げると共に、現会員がその志を受け継ぐ再確認する機会です。

#### 4. 本部 焼納祭

タイトル 「認定鑑定士章焼納奉告祭」  
期 日 平成29年11月15日(水) 13時30分～  
場 所 相模國一宮・寒川神社本殿 神奈川県相模原市宮山  
対象者 認定鑑定士章返納会員  
出席者 会員(理事含む)10名前後  
主旨 会員の逝去、退会、雅号変更等により返却された認定鑑定士章(木札)に対し、感謝を込めてお焚き上げを行っています。平成22年度より11月か12月にお役目を終えた認定鑑定士章は、役員や会員の列席のもと、寒川神社本殿に於いて、認定鑑定士章焼納奉告祭として執り行っています。

#### 5. 事業部 講習会

- ① タイトル 講習会  
期 日 平成29年4月9日(日)から 月1回(第2日曜日) 平成29年12月まで全9回  
場 所 日易連 318号室  
講師 野村周石庶務理事  
演 題 周易の基礎  
出席者 会員4名 一般他4名 計8名  
主旨 兆しを的確に示してくれる周易の素晴らしさを味わいながら周易の楽しさを広げたいと考えています。その為の基礎と、筮操作・読解まで学ぶ予定です。
- ② タイトル 講習会  
期 日 平成29年4月11日(火)から 月1回(第2火曜日) 平成30年3月まで全12回  
場 所 日易連 318号室  
講師 野村周石庶務理事  
演 題 周易の中級  
出席者 会員1名 一般他3名 計4名  
主旨 『易経』の卦辞や爻辞を味わいながら、占筮の醍醐味を学びます。略筮法と中筮法の筮操作と読解も学ぶ予定です。
- ③ タイトル 講習会  
期 日 平成29年4月14日(金)から 月1回(第2金曜日) 平成29年8月まで全5回  
場 所 日易連 318号室  
講師 野村周石庶務理事  
演 題 周易の中級  
出席者 会員5名 計5名  
主旨 『易経』の卦辞や爻辞を味わいながら、占筮の醍醐味を学びます。略筮法と中筮法の筮操作と読解も学ぶ予定です。



6. 事業部 議員会館 講演会

① タイトル 第4回議員会館 講演会

期 日 平成29年4月19日(水)

場 所 衆議院第1議員会館 地下1階第4会議室

講 師 日易連会員

演 題 東洋思想を学ぶ

出 席 者 会員 10名 一般他 30名 計 40名

主 旨 易学・観相学検定試験を国会議員に理解してもらうことにより、文科省から検定試験の後援を得やすい政治的環境を整える。易学のための議員連盟(易学議連)を結成し、易学の社会普及を加速させる運動を展開する。

② タイトル 第5回議員会館 講演会

期 日 平成29年8月9日(水)

場 所 衆議院第1議員会館 地下1階第4会議室

講 師 日易連会員

演 題 東洋思想を学ぶ

出 席 者 会員 10名 一般他 30名 計 40名

主 旨 同上

③ タイトル 第6回議員会館 講演会

期 日 平成29年12月6日(水)

場 所 衆議院第1議員会館 地下1階第4会議室

講 師 日易連会員

演 題 東洋思想を学ぶ

出 席 者 会員 10名 一般他 30名 計 40名

主 旨 同上

7. 事業部 日本易学連合会講座(仮称)

タイトル 日本易学連合会講座

期 日 平成29年6月から平成30年5月まで(毎月2回)

場 所 日易連 318号室

講 座 周易講座 気学講座 四柱推命講座

出 席 者 会員 3名 一般他 3名 計 6名

主 旨 日本易学連合会本部横の318号室を有効に活用し、収益を計るため、1年間の長期の周易講座と気学講座と四柱推命学講座を開設する。それぞれ毎月1回か2回の講座とし、初級修了の免状を授与できるレベルを目指す。

8. 事業部 小冊子

タイトル 日本易道タイムス増刊号小冊子販売と国立国会図書館への寄贈

期 日 4月と10月の2回発行にあわせて販売、寄贈

場 所 原書房 鴨書店 中尾書店 国立国会図書館(寄贈)

主 旨 大学教授を中心とした易学に関する学術講演(大学シンポジウム)をディクテーション編集し、小冊子としたものを書店で販売する。販売するだけでなく、国会図書館や図書館に寄贈し、日易連の認知度を向上させる。易学・観相学の学術化を進め、社会に普及する。

9. 事業部 アサダセミナー

タイトル アサダオフィス主催 鑑定会

期 日 平成29年5、7、9、11、平成30年1、3の奇数月 計6回

場 所 取手市内 公共施設  
鑑 定 士 日易連認定鑑定士  
主 旨 毎日を明るく、楽しく、健康に過ごす為の知恵を学ぶ会。毎回、十数名を鑑定する鑑定会は大変好評である。今年度も引き続き継続して行う。

10. 事業部 占術団体との交流

占術団体として影響力のある組織である日本占術協会と東洋運勢学会との交流を深めることは、当会及び日本社会にとって意義あることと考え、それぞれ年1回の交流会を実施します。

① タイトル 日本占術協会・懇親会  
期 日 平成 29 年 6 月 予定  
場 所 ホテルグランドパレス 東京都千代田区飯田橋  
出 席 者 当会より理事 5 名出席予定

② タイトル 東洋運勢学会・懇親会  
期 日 平成 29 年 12 月 予定  
場 所 ホテルグランドパレス 東京都千代田区飯田橋  
出 席 者 当会より理事 5 名出席予定

11. 事業部 観相学テキスト作成

タイトル 手相学・人相学テキスト作成  
期 日 平成 29 年 6 月 完成予定  
主 旨 本年度に行う手相学・人相学検定試験のためのテキストを作成する。このテキストにもとづいた検定試験を実施する。このテキストは既に作成し、販売している周易テキストと同様に販売し、収益を得ていく。

12. 事業部 検定試験

タイトル 一般向け易学・観相学検定試験の作成と実施  
期 日 平成 29 年 11 月 5 日 (日)  
場 所 試験会場 工学院大学新宿キャンパス 東京都新宿区西新宿  
慶応大学シティーキャンパス 大阪府大阪市北区  
参 加 者 一般 東京 20 名 関西 10 名 計 30 名  
主 旨 易学・観相学検定試験を民間資格でなく、公的資格として文科省から後援を得るための運動を展開する。将来的には国家資格取得を目指す。易学検定試験は昨年と同様にを行い、本年は観相学検定試験を作成する。この試験を通し、社会に易学と観相学を普及させる運動を展開する。また試験の実施を通し、収益を図る。

13. 事業部 ボランティア鑑定会

① タイトル ボランティア鑑定会  
期 日 平成 30 年 2 月 26 日 (日) (予定)  
場 所 東部区民館 (江戸川区)  
演 題 第 10 回ふれあい耳まつり  
出 席 者 認定鑑定士 10 名 予定  
主 旨 恒例のボランティア。聴覚障害者の人達が 1 人でも多く幸福につながるよう、手話通訳の助けを借りて手伝えることです。そして、寄附をすることを目的とします。

② タイトル ボランティア鑑定会  
期 日 平成 30 年 3 月 3 日 (土) ~ 3 月 4 日 (日) 2 日間  
場 所 東京都障害者福祉会館 (港区三田)  
出 席 者 認定鑑定士 25 名 予定  
主 旨 恒例のボランティア。聴覚障害者は、普段、運命鑑定を受けるのはチャンスが少な

い。手話通訳の助けを借りて、1人でも多くの相談相手になり、幸福につながる手伝うことになる。そして、寄附をすることを目的とする。

14. 事業部 創立 90 周年記念誌

タイトル 日本易学連合会 創立 90 周年 記念誌  
期 日 平成 30 年 4 月までに作成  
内 容 祝辞、記念講演のディクテーション、沿革史、座談会、タイムス編集長と編集員の後期、公益法人としての心構え、広告  
主 旨 創立 90 周年記念誌を作成（資料の整理・保存）することにより、会の歴史から学び、会にとって大事なことを知ることができる。作成する記念誌は、会の関係者に対し、感謝の気持ちを表すことになり、会員教育の手助けにもなる。また、会を広報するためにも有効。

15. 事業部 鑑定会

タイトル 認定鑑定士取得者による鑑定会  
期 日 随時  
場 所 日易連 318 号室  
出席者 日易連認定鑑定士  
主 旨 鑑定希望の申し込みに応じて、本会の認定鑑定士取得者により、日易連 318 号室にて鑑定する。

16. 事業部 鑑定会

タイトル 認定鑑定士取得者による鑑定会  
期 日 未定 年 1 回実施予定  
場 所 未定  
出席者 認定鑑定士 15 名予定  
主 旨 当会の定める認定鑑定士資格取得者が、人々のお役に立てるアドバイザーとして力量を発揮する場を設ける。また、それは社会に貢献することに繋がり、公益性のある活動である。

17. 事業部 暦

タイトル 寒川神社 暦  
期 日 平成 29 年 9 月までに作成  
主 旨 弊会と関係の深い寒川神社の暦を作成することにより、易学で使用する暦を社会に普及する。寒川神社で配布する暦を通して日本の伝統文化の在り方を社会に示す。

## 機 関 紙

隔月（奇数月）に、会員、友の会、他当会関係者に送付します。本部からのお知らせ、支部からのお知らせ、研修会予定、報告、月運、会員からの記事等を掲載します。月運は東京支部谷上眞咲樹東京支部副支部長から中部支部加藤けい会員に交替します。また、「日本易道タイムス増刊号」春号・秋号の発刊業務も行います。

## 組 織 部

会の運営や事業のすべてにかかわる部門ですので、本部と各理事・支部長・担当者等の間で事がスムーズに運ぶよう働きます。また、入退会希望者の書類受付・審査・理事会承認等の手続き全般に関する事をします。

## 倫理部

規則と規律の中にこそ和と輪ができ、社会の一員として責任ある行動を取り、正直で恥じることなく社会に貢献することです。当会に所属する会員が倫理規程に違反するときは、会則に従って審議され処分を受けることになります。倫理規程の制定目的は会員の倫理規範の向上にあります。

1. ホームページ 毎月の更新業務及び各欄の見直し、修正など
2. 各支部会員の HP、名刺など倫理部規程に照らし調査

## 鑑定士部

当会には「入門課程修了証」と「認定鑑定士章」という資格を認定する制度があり、会員はそれぞれに質の向上を計り、それを目指しています。いずれの取得に関しても試験や論文提出の義務があり、それを満たした会員に「入門課程修了証」は授与、「認定鑑定士章」は貸与の決まりがあります。会員が様々な理由で退会した時は、「認定鑑定士章」は返却されなければなりません。返却された「認定鑑定士章」は寒川神社で、焼納報告祭としてお焚き上げを行っています。また、木札と称されている「認定鑑定士章」は、昭和40年頃は文部省許可と記された経緯があります。

1. 本部 「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式  
期 日 平成29年5月22日(月)  
場 所 明治記念館 東京都港区元赤坂  
内 容 入門課程修了証授与者 10名  
認定鑑定士章貸与者 5名 計15名予定  
なお、試験日は東西共に3月25日(土)13時～
2. 本部 「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式  
期 日 平成29年10月10日(火)  
場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚  
内 容 入門課程修了証授与者 10名  
認定鑑定士章貸与者 5名 計15名予定  
なお、試験日は東西ともに9月9日(土)13時～

以上